

## 学校給食用食材の測定結果(平成31年1月第4週)

測定した全ての食材が『不検出』となり、給食への使用が可能な食材であることが確認されました。

	食材名	産地(大字)	測定日	測定結果(単位: Bq/kg)	
				放射性セシウム134	放射性セシウム137
1	サトイモ	平泉町平泉	平成31年1月21日	不検出	不検出

- 本測定は、食品放射能測定システム CAN-OSP-NAI(日立アロカメディカル株式会社製)を使用し、測定値は60分間での値となっています。
- 本測定機器の設定は、10分間の測定で検出下限値が30Bq/kgとなっていますが、より低い検出下限値とするため、60分間測定しました。(検出下限値が10Bq/kgとなるような測定時間となっています)
- 測定値の「不検出」とは、10Bq/kg未満であったことを表します。  
検出下限値は、測定する条件(室温や試料重量など)により若干の差が出ます。
- 測定場所は、平泉町立平泉小学校体育館 ミーティングルーム。

### 【参考:厚生労働省が定めた食品衛生法上の新基準値】

#### 〔放射性ヨウ素〕

半減期が短く、既に検出が認められない放射性ヨウ素の基準値は設定しない。

#### 〔放射性セシウム〕 ※放射性セシウム134 と 放射性セシウム137 の合計値

食品区分	含まれる食品の範囲	基準値
飲料水	直接飲用する水、調理に使用する水及び水との代替関係が強い飲用茶	10 Bq/kg
乳児用食品	乳及び乳製品の成分規格等に関する省令(昭和26年厚生省令第52号)の乳(牛乳、低脂肪乳、加工乳など)及び乳飲料	50 Bq/kg
牛乳	健康増進法(平成14年法律第103号)第26条第1項の規定に基づく特別用途表示食品のうち「乳児用」に適する旨の表示許可を受けたもの 乳児の飲食に供することを目的として販売するもの	50 Bq/kg
一般食品	上記以外の食品	100 Bq/kg

## 学校給食用食材の測定結果(平成30年12月第2週)

測定した全ての食材が『不検出』となり、給食への使用が可能な食材であることが確認されました。

	食材名	産地(大字)	測定日	測定結果(単位: Bq/kg)	
				放射性セシウム134	放射性セシウム137
1	ハクサイ	平泉町長島	平成30年12月3日	不検出(※1)	不検出

- 本測定は、食品放射能測定システム CAN-OSP-NAI(日立アロカメディカル株式会社製)を使用し、測定値は60分間での値となっています。
- 本測定機器の設定は、10分間の測定で検出下限値が30Bq/kgとなっていますが、より低い検出下限値とするため、60分間測定しました。(検出下限値が10Bq/kgとなるような測定時間となっています)
- 測定値の「不検出」とは、10Bq/kg未満であったことを表します。  
検出下限値は、測定する条件(室温や試料重量など)により若干の差が出ます。  
※1:放射性セシウム134の検出下限値は、10.2Bq/kg でした。
- 測定場所は、平泉町立平泉小学校体育館 ミーティングルーム。

### 【参考:厚生労働省が定めた食品衛生法上の新基準値】

#### 〔放射性ヨウ素〕

半減期が短く、既に検出が認められない放射性ヨウ素の基準値は設定しない。

#### 〔放射性セシウム〕 ※放射性セシウム134 と 放射性セシウム137 の合計値

食品区分	含まれる食品の範囲	基準値
飲料水	直接飲用する水、調理に使用する水及び水との代替関係が強い飲用茶	10 Bq/kg
乳児用食品	乳及び乳製品の成分規格等に関する省令(昭和26年厚生省令第52号)の乳(牛乳、低脂肪乳、加工乳など)及び乳飲料	50 Bq/kg
牛乳	健康増進法(平成14年法律第103号)第26条第1項の規定に基づく特別用途表示食品のうち「乳児用」に適する旨の表示許可を受けたもの 乳児の飲食に供することを目的として販売するもの	50 Bq/kg
一般食品	上記以外の食品	100 Bq/kg

## 学校給食用食材の測定結果(平成30年11月第3週)

測定した全ての食材が『不検出』となり、給食への使用が可能な食材であることが確認されました。

	食材名	産地(大字)	測定日	測定結果(単位: Bq/kg)	
				放射性セシウム134	放射性セシウム137
1	サトイモ	平泉町長島	平成30年11月12日	不検出(※1)	不検出
2	ハクサイ	平泉町平泉	平成30年11月12日	不検出(※1)	不検出

- 本測定は、食品放射能測定システム CAN-OSP-NAI(日立アロカメディカル株式会社製)を使用し、測定値は60分間での値となっています。
- 本測定機器の設定は、10分間の測定で検出下限値が30Bq/kgとなっていますが、より低い検出下限値とするため、60分間測定しました。(検出下限値が10Bq/kgとなるような測定時間となっています)
- 測定値の「不検出」とは、10Bq/kg未満であったことを表します。  
検出下限値は、測定する条件(室温や試料重量など)により若干の差が出ます。  
※1:放射性セシウム134の検出下限値範囲は、10.5~10.7Bq/kg でした。
- 測定場所は、平泉町立平泉小学校体育館 ミーティングルーム。

### 【参考:厚生労働省が定めた食品衛生法上の新基準値】

#### 〔放射性ヨウ素〕

半減期が短く、既に検出が認められない放射性ヨウ素の基準値は設定しない。

#### 〔放射性セシウム〕 ※放射性セシウム134 と 放射性セシウム137 の合計値

食品区分	含まれる食品の範囲	基準値
飲料水	直接飲用する水、調理に使用する水及び水との代替関係が強い飲用茶	10 Bq/kg
乳児用食品	乳及び乳製品の成分規格等に関する省令(昭和26年厚生省令第52号)の乳(牛乳、低脂肪乳、加工乳など)及び乳飲料	50 Bq/kg
牛乳	健康増進法(平成14年法律第103号)第26条第1項の規定に基づく特別用途表示食品のうち「乳児用」に適する旨の表示許可を受けたもの 乳児の飲食に供することを目的として販売するもの	50 Bq/kg
一般食品	上記以外の食品	100 Bq/kg

## 学校給食用食材の測定結果(平成30年10月第5週)

測定した全ての食材が『不検出』となり、給食への使用が可能な食材であることが確認されました。

	食材名	産地(大字)	測定日	測定結果(単位: Bq/kg)	
				放射性セシウム134	放射性セシウム137
1	ナガネギ	平泉町平泉	平成30年10月29日	不検出(※1)	不検出
2	ダイコン	平泉町平泉	平成30年10月29日	不検出(※1)	不検出

- 本測定は、食品放射能測定システム CAN-OSP-NAI(日立アロカメディカル株式会社製)を使用し、測定値は60分間での値となっています。
- 本測定機器の設定は、10分間の測定で検出下限値が30Bq/kgとなっていますが、より低い検出下限値とするため、60分間測定しました。(検出下限値が10Bq/kgとなるような測定時間となっています)
- 測定値の「不検出」とは、10Bq/kg未満であったことを表します。  
検出下限値は、測定する条件(室温や試料重量など)により若干の差が出ます。  
※1:放射性セシウム134の検出下限値範囲は、10.1~10.4Bq/kg でした。
- 測定場所は、平泉町立平泉小学校体育館 ミーティングルーム。

### 【参考:厚生労働省が定めた食品衛生法上の新基準値】

#### 〔放射性ヨウ素〕

半減期が短く、既に検出が認められない放射性ヨウ素の基準値は設定しない。

#### 〔放射性セシウム〕 ※放射性セシウム134 と 放射性セシウム137 の合計値

食品区分	含まれる食品の範囲	基準値
飲料水	直接飲用する水、調理に使用する水及び水との代替関係が強い飲用茶	10 Bq/kg
乳児用食品	乳及び乳製品の成分規格等に関する省令(昭和26年厚生省令第52号)の乳(牛乳、低脂肪乳、加工乳など)及び乳飲料	50 Bq/kg
牛乳	健康増進法(平成14年法律第103号)第26条第1項の規定に基づく特別用途表示食品のうち「乳児用」に適する旨の表示許可を受けたもの 乳児の飲食に供することを目的として販売するもの	50 Bq/kg
一般食品	上記以外の食品	100 Bq/kg

## 学校給食用食材の測定結果(平成30年10月第4週)

測定した全ての食材が『不検出』となり、給食への使用が可能な食材であることが確認されました。

	食材名	産地(大字)	測定日	測定結果(単位: Bq/kg)	
				放射性セシウム134	放射性セシウム137
1	ジャガイモ	平泉町長島	平成30年10月22日	不検出	不検出

- 本測定は、食品放射能測定システム CAN-OSP-NAI(日立アロカメディカル株式会社製)を使用し、測定値は60分間での値となっています。
- 本測定機器の設定は、10分間の測定で検出下限値が30Bq/kgとなっていますが、より低い検出下限値とするため、60分間測定しました。(検出下限値が10Bq/kgとなるような測定時間となっています)
- 測定値の「不検出」とは、10Bq/kg未満であったことを表します。  
検出下限値は、測定する条件(室温や試料重量など)により若干の差が出ます。
- 測定場所は、平泉町立平泉小学校体育館 ミーティングルーム。

### 【参考:厚生労働省が定めた食品衛生法上の新基準値】

#### 〔放射性ヨウ素〕

半減期が短く、既に検出が認められない放射性ヨウ素の基準値は設定しない。

#### 〔放射性セシウム〕 ※放射性セシウム134 と 放射性セシウム137 の合計値

食品区分	含まれる食品の範囲	基準値
飲料水	直接飲用する水、調理に使用する水及び水との代替関係が強い飲用茶	10 Bq/kg
乳児用食品	乳及び乳製品の成分規格等に関する省令(昭和26年厚生省令第52号)の乳(牛乳、低脂肪乳、加工乳など)及び乳飲料	50 Bq/kg
牛乳	健康増進法(平成14年法律第103号)第26条第1項の規定に基づく特別用途表示食品のうち「乳児用」に適する旨の表示許可を受けたもの 乳児の飲食に供することを目的として販売するもの	50 Bq/kg
一般食品	上記以外の食品	100 Bq/kg

## 学校給食用食材の測定結果(平成30年10月第1週)

測定した全ての食材が『不検出』となり、給食への使用が可能な食材であることが確認されました。

	食材名	産地(大字)	測定日	測定結果 (単位: Bq/kg)	
				放射性セシウム134	放射性セシウム137
1	カボチャ	平泉町長島	平成30年10月1日	不検出	不検出

- 本測定は、食品放射能測定システム CAN-OSP-NAI(日立アロカメディカル株式会社製)を使用し、測定値は60分間での値となっています。
- 本測定機器の設定は、10分間の測定で検出下限値が30Bq/kgとなっていますが、より低い検出下限値とするため、60分間測定しました。(検出下限値が10Bq/kgとなるような測定時間となっています)
- 測定値の「不検出」とは、10Bq/kg未満であったことを表します。  
検出下限値は、測定する条件(室温や試料重量など)により若干の差が出ます。
- 測定場所は、平泉町立平泉小学校体育館 ミーティングルーム。

### 【参考:厚生労働省が定めた食品衛生法上の新基準値】

#### 〔放射性ヨウ素〕

半減期が短く、既に検出が認められない放射性ヨウ素の基準値は設定しない。

#### 〔放射性セシウム〕 ※放射性セシウム134 と 放射性セシウム137 の合計値

食品区分	含まれる食品の範囲	基準値
飲料水	直接飲用する水、調理に使用する水及び水との代替関係が強い飲用茶	10 Bq/kg
乳児用食品	乳及び乳製品の成分規格等に関する省令(昭和26年厚生省令第52号)の乳(牛乳、低脂肪乳、加工乳など)及び乳飲料	50 Bq/kg
牛乳	健康増進法(平成14年法律第103号)第26条第1項の規定に基づく特別用途表示食品のうち「乳児用」に適する旨の表示許可を受けたもの	50 Bq/kg
	乳児の飲食に供することを目的として販売するもの	
一般食品	上記以外の食品	100 Bq/kg

## 学校給食用食材の測定結果(平成30年9月第3週)

測定した全ての食材が『不検出』となり、給食への使用が可能な食材であることが確認されました。

	食材名	産地(大字)	測定日	測定結果(単位: Bq/kg)	
				放射性セシウム134	放射性セシウム137
1	タマネギ	平泉町長島	平成30年9月10日	不検出(※1)	不検出
2	ジャガイモ	平泉町長島	平成30年9月10日	不検出(※1)	不検出

- 本測定は、食品放射能測定システム CAN-OSP-NAI(日立アロカメディカル株式会社製)を使用し、測定値は60分間での値となっています。
- 本測定機器の設定は、10分間の測定で検出下限値が30Bq/kgとなっていますが、より低い検出下限値とするため、60分間測定しました。(検出下限値が10Bq/kgとなるような測定時間となっています)
- 測定値の「不検出」とは、10Bq/kg未満であったことを表します。  
検出下限値は、測定する条件(室温や試料重量など)により若干の差が出ます。  
※1:放射性セシウム134の検出下限値範囲は、10.4~10.7Bq/kg でした。
- 測定場所は、平泉町立平泉小学校体育館 ミーティングルーム。

### 【参考:厚生労働省が定めた食品衛生法上の新基準値】

#### 〔放射性ヨウ素〕

半減期が短く、既に検出が認められない放射性ヨウ素の基準値は設定しない。

#### 〔放射性セシウム〕 ※放射性セシウム134 と 放射性セシウム137 の合計値

食品区分	含まれる食品の範囲	基準値
飲料水	直接飲用する水、調理に使用する水及び水との代替関係が強い飲用茶	10 Bq/kg
乳児用食品	乳及び乳製品の成分規格等に関する省令(昭和26年厚生省令第52号)の乳(牛乳、低脂肪乳、加工乳など)及び乳飲料	50 Bq/kg
牛乳	健康増進法(平成14年法律第103号)第26条第1項の規定に基づく特別用途表示食品のうち「乳児用」に適する旨の表示許可を受けたもの 乳児の飲食に供することを目的として販売するもの	50 Bq/kg
一般食品	上記以外の食品	100 Bq/kg

## 学校給食用食材の測定結果(平成30年9月第2週)

測定した全ての食材が『不検出』となり、給食への使用が可能な食材であることが確認されました。

	食材名	産地(大字)	測定日	測定結果(単位: Bq/kg)	
				放射性セシウム134	放射性セシウム137
1	ナガネギ	平泉町長島	平成30年9月3日	不検出	不検出

- 本測定は、食品放射能測定システム CAN-OSP-NAI(日立アロカメディカル株式会社製)を使用し、測定値は60分間での値となっています。
- 本測定機器の設定は、10分間の測定で検出下限値が30Bq/kgとなっていますが、より低い検出下限値とするため、60分間測定しました。(検出下限値が10Bq/kgとなるような測定時間となっています)
- 測定値の「不検出」とは、10Bq/kg未満であったことを表します。  
検出下限値は、測定する条件(室温や試料重量など)により若干の差が出ます。
- 測定場所は、平泉町立平泉小学校体育館 ミーティングルーム。

### 【参考:厚生労働省が定めた食品衛生法上の新基準値】

#### 〔放射性ヨウ素〕

半減期が短く、既に検出が認められない放射性ヨウ素の基準値は設定しない。

#### 〔放射性セシウム〕 ※放射性セシウム134 と 放射性セシウム137 の合計値

食品区分	含まれる食品の範囲	基準値
飲料水	直接飲用する水、調理に使用する水及び水との代替関係が強い飲用茶	10 Bq/kg
乳児用食品	乳及び乳製品の成分規格等に関する省令(昭和26年厚生省令第52号)の乳(牛乳、低脂肪乳、加工乳など)及び乳飲料	50 Bq/kg
牛乳	健康増進法(平成14年法律第103号)第26条第1項の規定に基づく特別用途表示食品のうち「乳児用」に適する旨の表示許可を受けたもの 乳児の飲食に供することを目的として販売するもの	50 Bq/kg
一般食品	上記以外の食品	100 Bq/kg

## 学校給食用食材の測定結果(平成30年8月第2週)

測定した全ての食材が『不検出』となり、給食への使用が可能な食材であることが確認されました。

	食材名	産地(大字)	測定日	測定結果 (単位: Bq/kg)	
				放射性セシウム134	放射性セシウム137
1	ニンジン	平泉町平泉	平成30年8月6日	不検出(※1)	不検出

- 本測定は、食品放射能測定システム CAN-OSP-NAI(日立アロカメディカル株式会社製)を使用し、測定値は60分間での値となっています。
- 本測定機器の設定は、10分間の測定で検出下限値が30Bq/kgとなっていますが、より低い検出下限値とするため、60分間測定しました。(検出下限値が10Bq/kgとなるような測定時間となっています)
- 測定値の「不検出」とは、10Bq/kg未満であったことを表します。  
検出下限値は、測定する条件(室温や試料重量など)により若干の差が出ます。  
※1:放射性セシウム134の検出下限値は、10.5Bq/kg でした。
- 測定場所は、平泉町立平泉小学校体育館 ミーティングルーム。

### 【参考:厚生労働省が定めた食品衛生法上の新基準値】

#### 〔放射性ヨウ素〕

半減期が短く、既に検出が認められない放射性ヨウ素の基準値は設定しない。

#### 〔放射性セシウム〕 ※放射性セシウム134 と 放射性セシウム137 の合計値

食品区分	含まれる食品の範囲	基準値
飲料水	直接飲用する水、調理に使用する水及び水との代替関係が強い飲用茶	10 Bq/kg
乳児用食品	乳及び乳製品の成分規格等に関する省令(昭和26年厚生省令第52号)の乳(牛乳、低脂肪乳、加工乳など)及び乳飲料	50 Bq/kg
牛乳	健康増進法(平成14年法律第103号)第26条第1項の規定に基づく特別用途表示食品のうち「乳児用」に適する旨の表示許可を受けたもの 乳児の飲食に供することを目的として販売するもの	50 Bq/kg
一般食品	上記以外の食品	100 Bq/kg

## 学校給食用食材の測定結果(平成30年7月第5週)

測定した全ての食材が『不検出』となり、給食への使用が可能な食材であることが確認されました。

	食材名	産地(大字)	測定日	測定結果 (単位: Bq/kg)	
				放射性セシウム134	放射性セシウム137
1	ピーマン	平泉町長島	平成30年7月30日	不検出(※1)	不検出

- 本測定は、食品放射能測定システム CAN-OSP-NAI(日立アロカメディカル株式会社製)を使用し、測定値は60分間での値となっています。
- 本測定機器の設定は、10分間の測定で検出下限値が30Bq/kgとなっていますが、より低い検出下限値とするため、60分間測定しました。(検出下限値が10Bq/kgとなるような測定時間となっています)
- 測定値の「不検出」とは、10Bq/kg未満であったことを表します。  
検出下限値は、測定する条件(室温や試料重量など)により若干の差が出ます。  
※1:放射性セシウム134の検出下限値は、10.9Bq/kg でした。
- 測定場所は、平泉町立平泉小学校体育館 ミーティングルーム。

### 【参考:厚生労働省が定めた食品衛生法上の新基準値】

#### 〔放射性ヨウ素〕

半減期が短く、既に検出が認められない放射性ヨウ素の基準値は設定しない。

#### 〔放射性セシウム〕 ※放射性セシウム134 と 放射性セシウム137 の合計値

食品区分	含まれる食品の範囲	基準値
飲料水	直接飲用する水、調理に使用する水及び水との代替関係が強い飲用茶	10 Bq/kg
乳児用食品	乳及び乳製品の成分規格等に関する省令(昭和26年厚生省令第52号)の乳(牛乳、低脂肪乳、加工乳など)及び乳飲料	50 Bq/kg
牛乳	健康増進法(平成14年法律第103号)第26条第1項の規定に基づく特別用途表示食品のうち「乳児用」に適する旨の表示許可を受けたもの	50 Bq/kg
	乳児の飲食に供することを目的として販売するもの	
一般食品	上記以外の食品	100 Bq/kg

## 学校給食用食材の測定結果(平成30年7月第4週)

測定した全ての食材が『不検出』となり、給食への使用が可能な食材であることが確認されました。

	食材名	産地(大字)	測定日	測定結果 (単位: Bq/kg)	
				放射性セシウム134	放射性セシウム137
1	ジャガイモ	平泉町平泉	平成30年7月23日	不検出(※1)	不検出

- 本測定は、食品放射能測定システム CAN-OSP-NAI(日立アロカメディカル株式会社製)を使用し、測定値は60分間での値となっています。
- 本測定機器の設定は、10分間の測定で検出下限値が30Bq/kgとなっていますが、より低い検出下限値とするため、60分間測定しました。(検出下限値が10Bq/kgとなるような測定時間となっています)
- 測定値の「不検出」とは、10Bq/kg未満であったことを表します。  
検出下限値は、測定する条件(室温や試料重量など)により若干の差が出ます。  
※1:放射性セシウム134の検出下限値は、10.3Bq/kg でした。
- 測定場所は、平泉町立平泉小学校体育館 ミーティングルーム。

### 【参考:厚生労働省が定めた食品衛生法上の新基準値】

#### 〔放射性ヨウ素〕

半減期が短く、既に検出が認められない放射性ヨウ素の基準値は設定しない。

#### 〔放射性セシウム〕 ※放射性セシウム134 と 放射性セシウム137 の合計値

食品区分	含まれる食品の範囲	基準値
飲料水	直接飲用する水、調理に使用する水及び水との代替関係が強い飲用茶	10 Bq/kg
乳児用食品	乳及び乳製品の成分規格等に関する省令(昭和26年厚生省令第52号)の乳(牛乳、低脂肪乳、加工乳など)及び乳飲料	50 Bq/kg
牛乳	健康増進法(平成14年法律第103号)第26条第1項の規定に基づく特別用途表示食品のうち「乳児用」に適する旨の表示許可を受けたもの	50 Bq/kg
	乳児の飲食に供することを目的として販売するもの	
一般食品	上記以外の食品	100 Bq/kg

## 学校給食用食材の測定結果(平成30年7月第2週)

測定した全ての食材が『不検出』となり、給食への使用が可能な食材であることが確認されました。

	食材名	産地(大字)	測定日	測定結果 (単位: Bq/kg)	
				放射性セシウム134	放射性セシウム137
1	ジャガイモ	平泉町平泉	平成30年7月9日	不検出(※1)	不検出

- 本測定は、食品放射能測定システム CAN-OSP-NAI(日立アロカメディカル株式会社製)を使用し、測定値は60分間での値となっています。
- 本測定機器の設定は、10分間の測定で検出下限値が30Bq/kgとなっていますが、より低い検出下限値とするため、60分間測定しました。(検出下限値が10Bq/kgとなるような測定時間となっています)
- 測定値の「不検出」とは、10Bq/kg未満であったことを表します。  
検出下限値は、測定する条件(室温や試料重量など)により若干の差が出ます。  
※1:放射性セシウム134の検出下限値は、10.4Bq/kg でした。
- 測定場所は、平泉町立平泉小学校体育館 ミーティングルーム。

### 【参考:厚生労働省が定めた食品衛生法上の新基準値】

#### 〔放射性ヨウ素〕

半減期が短く、既に検出が認められない放射性ヨウ素の基準値は設定しない。

#### 〔放射性セシウム〕 ※放射性セシウム134 と 放射性セシウム137 の合計値

食品区分	含まれる食品の範囲	基準値
飲料水	直接飲用する水、調理に使用する水及び水との代替関係が強い飲用茶	10 Bq/kg
乳児用食品	乳及び乳製品の成分規格等に関する省令(昭和26年厚生省令第52号)の乳(牛乳、低脂肪乳、加工乳など)及び乳飲料	50 Bq/kg
牛乳	健康増進法(平成14年法律第103号)第26条第1項の規定に基づく特別用途表示食品のうち「乳児用」に適する旨の表示許可を受けたもの 乳児の飲食に供することを目的として販売するもの	50 Bq/kg
一般食品	上記以外の食品	100 Bq/kg

## 学校給食用食材の測定結果(平成30年7月第1週)

測定した全ての食材が『不検出』となり、給食への使用が可能な食材であることが確認されました。

	食材名	産地(大字)	測定日	測定結果(単位:Bq/kg)	
				放射性セシウム134	放射性セシウム137
1	タマネギ	平泉町平泉	平成30年7月2日	不検出	不検出

- 本測定は、食品放射能測定システム CAN-OSP-NAI(日立アロカメディカル株式会社製)を使用し、測定値は60分間での値となっています。
- 本測定機器の設定は、10分間の測定で検出下限値が30Bq/kgとなっていますが、より低い検出下限値とするため、60分間測定しました。(検出下限値が10Bq/kgとなるような測定時間となっています)
- 測定値の「不検出」とは、10Bq/kg未満であったことを表します。  
検出下限値は、測定する条件(室温や試料重量など)により若干の差が出ます。
- 測定場所は、平泉町立平泉小学校体育館 ミーティングルーム。

### 【参考:厚生労働省が定めた食品衛生法上の新基準値】

#### 〔放射性ヨウ素〕

半減期が短く、既に検出が認められない放射性ヨウ素の基準値は設定しない。

#### 〔放射性セシウム〕 ※放射性セシウム134 と 放射性セシウム137 の合計値

食品区分	含まれる食品の範囲	基準値
飲料水	直接飲用する水、調理に使用する水及び水との代替関係が強い飲用茶	10 Bq/kg
乳児用食品	乳及び乳製品の成分規格等に関する省令(昭和26年厚生省令第52号)の乳(牛乳、低脂肪乳、加工乳など)及び乳飲料	50 Bq/kg
牛乳	健康増進法(平成14年法律第103号)第26条第1項の規定に基づく特別用途表示食品のうち「乳児用」に適する旨の表示許可を受けたもの	50 Bq/kg
	乳児の飲食に供することを目的として販売するもの	
一般食品	上記以外の食品	100 Bq/kg

## 学校給食用食材の測定結果(平成30年6月第5週)

測定した全ての食材が『不検出』となり、給食への使用が可能な食材であることが確認されました。

	食材名	産地(大字)	測定日	測定結果 (単位: Bq/kg)	
				放射性セシウム134	放射性セシウム137
1	タマネギ	平泉町長島	平成30年6月25日	不検出	不検出

- 本測定は、食品放射能測定システム CAN-OSP-NAI(日立アロカメディカル株式会社製)を使用し、測定値は60分間での値となっています。
- 本測定機器の設定は、10分間の測定で検出下限値が30Bq/kgとなっていますが、より低い検出下限値とするため、60分間測定しました。(検出下限値が10Bq/kgとなるような測定時間となっています)
- 測定値の「不検出」とは、10Bq/kg未満であったことを表します。  
検出下限値は、測定する条件(室温や試料重量など)により若干の差が出ます。
- 測定場所は、平泉町立平泉小学校体育館 ミーティングルーム。

### 【参考:厚生労働省が定めた食品衛生法上の新基準値】

#### 〔放射性ヨウ素〕

半減期が短く、既に検出が認められない放射性ヨウ素の基準値は設定しない。

#### 〔放射性セシウム〕 ※放射性セシウム134 と 放射性セシウム137 の合計値

食品区分	含まれる食品の範囲	基準値
飲料水	直接飲用する水、調理に使用する水及び水との代替関係が強い飲用茶	10 Bq/kg
乳児用食品	乳及び乳製品の成分規格等に関する省令(昭和26年厚生省令第52号)の乳(牛乳、低脂肪乳、加工乳など)及び乳飲料	50 Bq/kg
牛乳	健康増進法(平成14年法律第103号)第26条第1項の規定に基づく特別用途表示食品のうち「乳児用」に適する旨の表示許可を受けたもの	50 Bq/kg
	乳児の飲食に供することを目的として販売するもの	
一般食品	上記以外の食品	100 Bq/kg

## 学校給食用食材の測定結果(平成30年6月第3週)

測定した全ての食材が『不検出』となり、給食への使用が可能な食材であることが確認されました。

	食材名	産地(大字)	測定日	測定結果 (単位: Bq/kg)	
				放射性セシウム134	放射性セシウム137
1	ダイコン	平泉町平泉	平成30年6月11日	不検出	不検出
2	梅干し	平泉町平泉	平成30年6月11日	不検出(※1)	不検出

- 本測定は、食品放射能測定システム CAN-OSP-NAI(日立アロカメディカル株式会社製)を使用し、測定値は60分間での値となっています。
- 本測定機器の設定は、10分間の測定で検出下限値が30Bq/kgとなっていますが、より低い検出下限値とするため、60分間測定しました。(検出下限値が10Bq/kgとなるような測定時間となっています)
- 測定値の「不検出」とは、10Bq/kg未満であったことを表します。  
検出下限値は、測定する条件(室温や試料重量など)により若干の差が出ます。  
※1: 放射性セシウム134の検出下限値は、10.6Bq/kg でした。
- 測定場所は、平泉町立平泉小学校体育館 ミーティングルーム。

### 【参考: 厚生労働省が定めた食品衛生法上の新基準値】

#### 〔放射性ヨウ素〕

半減期が短く、既に検出が認められない放射性ヨウ素の基準値は設定しない。

#### 〔放射性セシウム〕 ※放射性セシウム134 と 放射性セシウム137 の合計値

食品区分	含まれる食品の範囲	基準値
飲料水	直接飲用する水、調理に使用する水及び水との代替関係が強い飲用茶	10 Bq/kg
乳児用食品	乳及び乳製品の成分規格等に関する省令(昭和26年厚生省令第52号)の乳(牛乳、低脂肪乳、加工乳など)及び乳飲料	50 Bq/kg
牛乳	健康増進法(平成14年法律第103号)第26条第1項の規定に基づく特別用途表示食品のうち「乳児用」に適する旨の表示許可を受けたもの 乳児の飲食に供することを目的として販売するもの	50 Bq/kg
一般食品	上記以外の食品	100 Bq/kg

## 学校給食用食材の測定結果(平成30年6月第2週)

測定した全ての食材が『不検出』となり、給食への使用が可能な食材であることが確認されました。

	食材名	産地(大字)	測定日	測定結果 (単位: Bq/kg)	
				放射性セシウム134	放射性セシウム137
1	キャベツ	平泉町長島	平成30年6月4日	不検出	不検出

- 本測定は、食品放射能測定システム CAN-OSP-NAI(日立アロカメディカル株式会社製)を使用し、測定値は60分間での値となっています。
- 本測定機器の設定は、10分間の測定で検出下限値が30Bq/kgとなっていますが、より低い検出下限値とするため、60分間測定しました。(検出下限値が10Bq/kgとなるような測定時間となっています)
- 測定値の「不検出」とは、10Bq/kg未満であったことを表します。  
検出下限値は、測定する条件(室温や試料重量など)により若干の差が出ます。
- 測定場所は、平泉町立平泉小学校体育館 ミーティングルーム。

### 【参考:厚生労働省が定めた食品衛生法上の新基準値】

#### 〔放射性ヨウ素〕

半減期が短く、既に検出が認められない放射性ヨウ素の基準値は設定しない。

#### 〔放射性セシウム〕 ※放射性セシウム134 と 放射性セシウム137 の合計値

食品区分	含まれる食品の範囲	基準値
飲料水	直接飲用する水、調理に使用する水及び水との代替関係が強い飲用茶	10 Bq/kg
乳児用食品	乳及び乳製品の成分規格等に関する省令(昭和26年厚生省令第52号)の乳(牛乳、低脂肪乳、加工乳など)及び乳飲料	50 Bq/kg
牛乳	健康増進法(平成14年法律第103号)第26条第1項の規定に基づく特別用途表示食品のうち「乳児用」に適する旨の表示許可を受けたもの	50 Bq/kg
	乳児の飲食に供することを目的として販売するもの	
一般食品	上記以外の食品	100 Bq/kg

## 学校給食用食材の測定結果(平成30年5月第5週)

測定した全ての食材が『不検出』となり、給食への使用が可能な食材であることが確認されました。

	食材名	産地(大字)	測定日	測定結果(単位:Bq/kg)	
				放射性セシウム134	放射性セシウム137
1	タケノコ	平泉町長島	平成30年5月28日	不検出	不検出
2	キャベツ	平泉町平泉	平成30年5月28日	不検出	不検出

- 本測定は、食品放射能測定システム CAN-OSP-NAI(日立アロカメディカル株式会社製)を使用し、測定値は60分間での値となっています。
- 本測定機器の設定は、10分間の測定で検出下限値が30Bq/kgとなっていますが、より低い検出下限値とするため、60分間測定しました。(検出下限値が10Bq/kgとなるような測定時間となっています)
- 測定値の「不検出」とは、10Bq/kg未満であったことを表します。  
検出下限値は、測定する条件(室温や試料重量など)により若干の差が出ます。
- 測定場所は、平泉町立平泉小学校体育館 ミーティングルーム。

### 【参考:厚生労働省が定めた食品衛生法上の新基準値】

#### 〔放射性ヨウ素〕

半減期が短く、既に検出が認められない放射性ヨウ素の基準値は設定しない。

#### 〔放射性セシウム〕 ※放射性セシウム134 と 放射性セシウム137 の合計値

食品区分	含まれる食品の範囲	基準値
飲料水	直接飲用する水、調理に使用する水及び水との代替関係が強い飲用茶	10 Bq/kg
乳児用食品	乳及び乳製品の成分規格等に関する省令(昭和26年厚生省令第52号)の乳(牛乳、低脂肪乳、加工乳など)及び乳飲料	50 Bq/kg
牛乳	健康増進法(平成14年法律第103号)第26条第1項の規定に基づく特別用途表示食品のうち「乳児用」に適する旨の表示許可を受けたもの	50 Bq/kg
	乳児の飲食に供することを目的として販売するもの	
一般食品	上記以外の食品	100 Bq/kg

## 学校給食用食材の測定結果(平成30年5月第3週)

測定した全ての食材が『不検出』となり、給食への使用が可能な食材であることが確認されました。

	食材名	産地(大字)	測定日	測定結果 (単位: Bq/kg)	
				放射性セシウム134	放射性セシウム137
1	タケノコ	平泉町長島	平成30年5月14日	不検出(※1)	不検出

- 本測定は、食品放射能測定システム CAN-OSP-NAI(日立アロカメディカル株式会社製)を使用し、測定値は60分間での値となっています。
- 本測定機器の設定は、10分間の測定で検出下限値が30Bq/kgとなっていますが、より低い検出下限値とするため、60分間測定しました。(検出下限値が10Bq/kgとなるような測定時間となっています)
- 測定値の「不検出」とは、10Bq/kg未満であったことを表します。  
検出下限値は、測定する条件(室温や試料重量など)により若干の差が出ます。  
※1:放射性セシウム134の検出下限値は、10.2Bq/kg でした。
- 測定場所は、平泉町立平泉小学校体育館 ミーティングルーム。

### 【参考:厚生労働省が定めた食品衛生法上の新基準値】

#### 〔放射性ヨウ素〕

半減期が短く、既に検出が認められない放射性ヨウ素の基準値は設定しない。

#### 〔放射性セシウム〕 ※放射性セシウム134 と 放射性セシウム137 の合計値

食品区分	含まれる食品の範囲	基準値
飲料水	直接飲用する水、調理に使用する水及び水との代替関係が強い飲用茶	10 Bq/kg
乳児用食品	乳及び乳製品の成分規格等に関する省令(昭和26年厚生省令第52号)の乳(牛乳、低脂肪乳、加工乳など)及び乳飲料	50 Bq/kg
牛乳	健康増進法(平成14年法律第103号)第26条第1項の規定に基づく特別用途表示食品のうち「乳児用」に適する旨の表示許可を受けたもの	50 Bq/kg
	乳児の飲食に供することを目的として販売するもの	
一般食品	上記以外の食品	100 Bq/kg